

モーセの頭に2本の角が生えた彫像がありますが、これはどういうことを意味していますか。

有名なミケランジェロのモーセ像（ローマ・サンピエトロ・イン・ヴィンコリ聖堂の入口）のことでしょうか。

これは出エジプト記 34 章 29 節に

「モーセがシナイ山を下ったとき、その手には二枚の掟の板があった。モーセは、山から下ったとき、自分が神と語っている間に、自分の顔の肌が光を放っているのを知らなかった。」

との場面ですが、このヘブライ語テキストをヒエロニムスがラテン語聖書(ローマカトリックの公認聖書)に訳したときに、以下の通り、角が生えたと誤訳したことから来ていると思われます。

すなわち、ヘブル語レキシコン (Holladay, Hebrew and Aramaic Lexicon of the OT) によれば、この箇所の言葉である קָרָן (カーラン) は男性三人称単数過去カル形として: **shine, be radiant (of face)** (顔が輝く、光を発する) と説明されていますが、しかし、この言葉の別の形(フィフィル形)の分詞として קָרָן: **be with horns** (角がある、角を持った、角が生えた)との説明がありますのでおそらくは、これとの取り違えではないかとも考えられますが定かではありません。しかし、角は「救いの角」や「神の力」を表すので「しかるべく、神から権能を授かった」として、あながち誤訳とは考えず、この意味を含ませたのではないかとの説もありますが、主な日本語訳聖書や現代英語訳聖書では以下の通り、すべて「光を放つ」、「輝く」となっています。

(日本語諸訳)

モーセは、山から下ったとき、自分が神と語っている間に、自分の顔の肌が光を放っているのを知らなかった。(新共同訳)

モーセは、さきに主と語ったゆえに、顔の皮が光を放っているのを知らなかった。(口語訳)

彼は、主と話したので自分の顔のはだが光を放ったのを知らなかった。(新改訳第3版)

(英語諸訳)

the skin of his face shone (King James Version)

the skin of his face shone (New King James Version)

the skin of his face shone (Revised Standard Version)

the skin of his face shone (New Revised Standard Version)

his face was radiant (New International Version)

the skin of his face shone (New American Standard Bible)

the skin of his face had become radiant (The Holy Bible Containing the Old and New Testaments: An Improved Edition (American Baptist Publication Society))

his face was in a glow (A New Translation of the Bible (James Moffatt))

the skin of his face emitted rays of light (A Translation of the Old Testament Scriptures from the

Original Hebrew (Helen Spurrell)

his face sent forth beams (The Holy Scriptures According to the Masoretic Text: A New Translation
(The Jewish Publication Society)

his face had been irradiated with glory (The Septuagint (Charles Thomson))

the skin of his face shone and sent forth beams (Amplified Bible)

以上